保存用

ECOHiLUX
エコハイルクス

LED
シーリングライト
CL8D-A1
CL12D-A1
CL14D-A1

共通取扱説明書

保証書付き 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。

主な機能

- **常夜灯** 調光2段階
- **おやすみ** タイマー
- **調光** 10段階

お客様へ

●このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
●**ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
●この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
●「保証書」は、「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

工事店様へ

工事完了後、この取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

もくじ

ページ

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

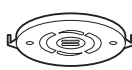
IRIS OHYAMA

安全上のご注意	安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

配線器具の交換、天井に引掛シーリングの取付は有資格者による工事が必要です。電気店、または工事店に依頼してください。
※一般の方の工事は法律で禁止されています。
ご使用になる前に、この**「安全上のご注意」**をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、**「警告」「注意」**の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠警告
誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠注意
誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

図記号の意味
してはいけない「禁止」内容です。
しなければならない「強制」内容です。

■配線器具の確認

●すぐ取り付けられる配線器具

出しろが22mm				出しろが11mm	
角型・丸型引掛シーリングローゼット				埋込引掛ローゼット	
角型引掛シーリング	丸型引掛シーリング	フル引掛ローゼット	丸型フル引掛シーリング	埋込ローゼット（耳つき）	埋込ローゼット（耳なし）

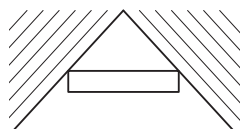
●取り付けできない配線器具

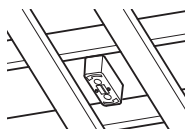
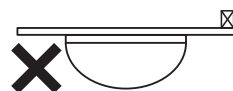
配線だけのもの	アウトレットボックスのもの

※交換には電気工事士の資格が必要です。
必ず工事店・電気店にご相談ください。

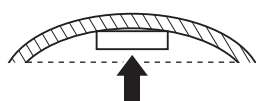
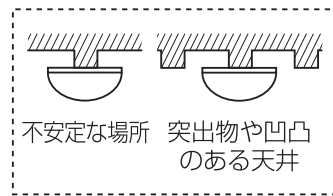
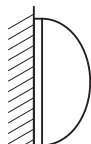
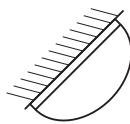
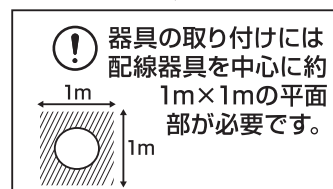
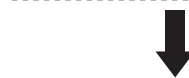
⚠警告

●次のような場所には取り付けない

器具は天井取り付け専用です。
指定以外の場所には器具が取り付かない場合があります。
取り付いた場合でも、火災・感電・落下してけがの原因となります。

舟底天井

サオブチ天井

格子天井

補強のない薄い天井
（ベニヤ板、石こうボードなど）

不安定な場所　突出物や凹凸のある天井

器具の取り付けには配線器具を中心に約1m×1mの平面部が必要です。

簡単にたわむ天井

壁面

傾斜天井

●次のような配線器具には取り付けない

火災・感電・落下してけがの原因となります。
配線器具の交換は、販売店・工事店にご依頼ください。（配線器具の交換は資格が必要です。）

ケースウェイに取り付けている

電源端子露出タイプ

シーリングハンガー付

破損、またはグラつくもの

埋込ローゼットの出しろが10mm未満14mm以上

角型・丸型引掛シーリングの出しろが20mm未満24mm以上

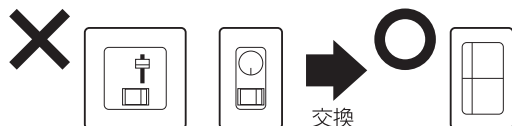
⚠警告

器具を改造したり、部品を交換しない

器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。
器具落下、感電、火災などの原因になります。

調光器を使用しない

破損や発煙の原因になります。

調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換してください。

販売店、工事店に交換を依頼してください。
(壁スイッチの交換は資格が必要です。)

可燃物で覆ったり、被せたり、近づけない

器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。火災の原因になります。

器具の取り付けは確実に行う

器具の取り付けは、取扱説明書にしたがい、質量に耐えるところに確実に行ってください。取り付けに不備があると、落下・破損・けがの原因になります。

異常を感じたら速やかに電源を切る

速やかに電源を切り、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

交流100Vで使用する

交流100V専用です。定格電圧以外で使用すると、火災、感電の原因になります。

取り付け、取りはずしや清掃のときは、必ず電源を切る

感電の原因になります。

⚠注意

LED光源を直視しない

目の痛みの原因になります。

点灯中、及び消灯直後は、器具にさわらない

高温になっていて、やけどの原因になります。

破損した器具は使用しない

一部破損(カバーにひびが入る、カバーが欠けているなど)しているものは使用せず、修理に出してください。落下の原因になります。

温度の高い場所で使用しない

この器具は屋内専用のため、5℃~35℃の範囲で使用するように設計しています。高温で使用すると火災の原因になります。

温度の高くなるものを真下に置かない

エアコンの吹き出し口の近くに設置したり、器具の下にストーブ、コンロなどの発熱物を置かないでください。
火災や落下、器具の故障の原因になります。

薬品は使用しない

殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
器具やカバーの変形、火災の原因になります。

屋外や湿気の多い場所で使用しない

この器具は一般屋内用器具です。屋外や雨の吹き込みを受ける場所、湿気・水気のある場所で使用しないでください。湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因になります。

器具を水洗いしない

清掃する際には電源を切り、器具が冷えたことを確認してから、乾いた柔らかい布で拭きとるか、水か薄めた中性洗剤に柔かい布を浸し、よく絞ってから拭いてください。器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うと、火災・感電の原因になります。

充電池をリモコンに使用しない

照明器具の操作ができない場合があります。

1年に1回は自主点検を実施する

照明器具には寿命があります。点検せずに長時間使用を続けると、まれに、発煙・発火・感電などの原因になります。
(14ページ参照)

設置して8~10年※経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。

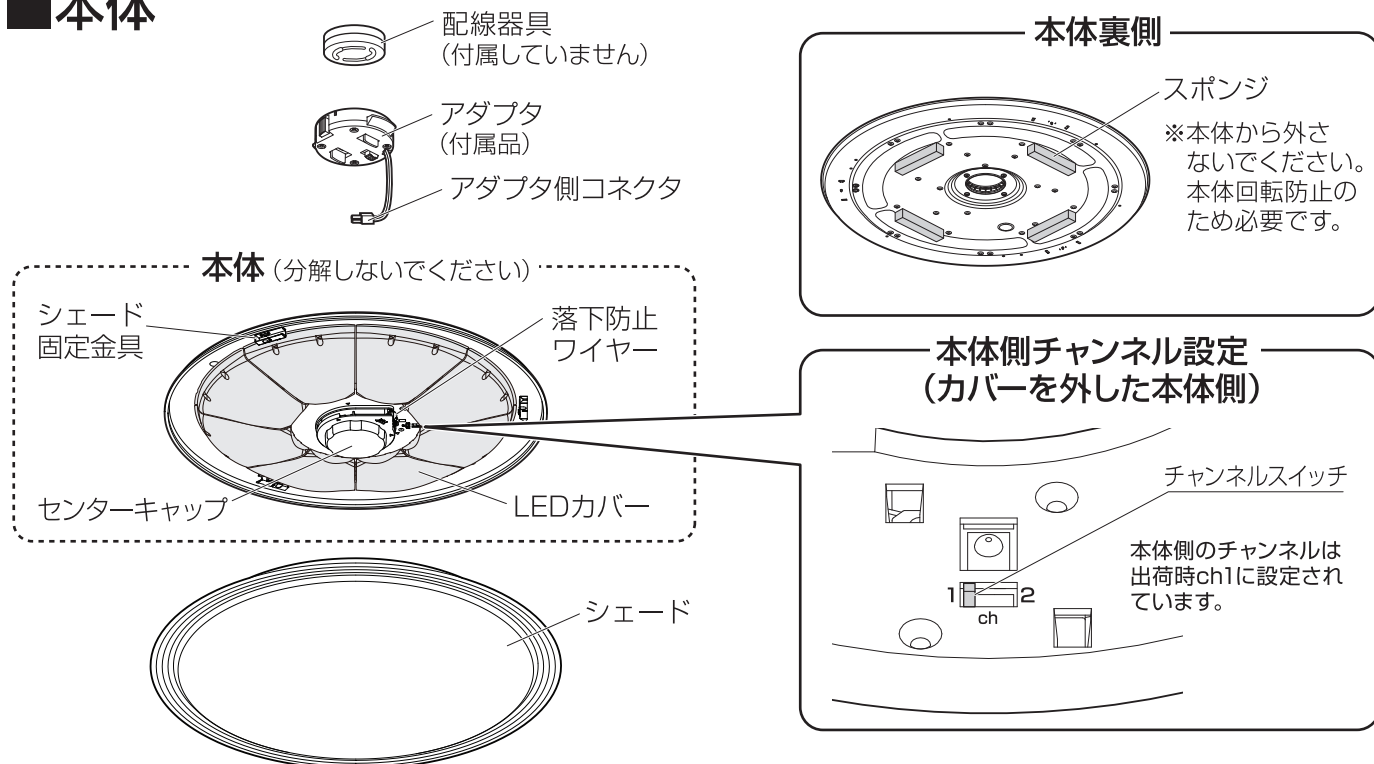
※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、
年間3,000時間点灯した場合。
(JIS C8105-1解説による)

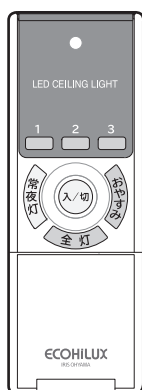
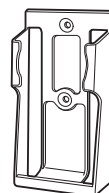
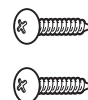
ご使用についてのお知らせ

- 付属のリモコンはアイリスオーヤマ製照明器具専用です。他のリモコンを使用する機器(テレビなど)には使用できません。
- 器具の近くで他の赤外線リモコン方式の機器やワイヤレス機器を使用すると、正常に動作しない場合があります。
- 点灯直後や明るさ・光色を切り替えた直後などに、リモコン信号を受信しづらくなる場合があります。
  その際は少し時間をおいて、再度リモコンを操作してください。
- 3Dテレビを視聴しているときは、器具のリモコンが反応しにくくなる場合があります。
- 天井や壁、床の材質によっては、リモコンが反応しにくくなる場合があります。
- ラジオ、ワイヤレス方式の機器はなるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。
- この器具は、リモコンで消灯しても約0.5Wの電力を消費しています。長期間使用しない場合は、壁スイッチを切ってください。

各部の名称

●組み立てる前に以下の部品がすべてそろっていることをお確かめください。
●表記以外の部材は梱包材です。

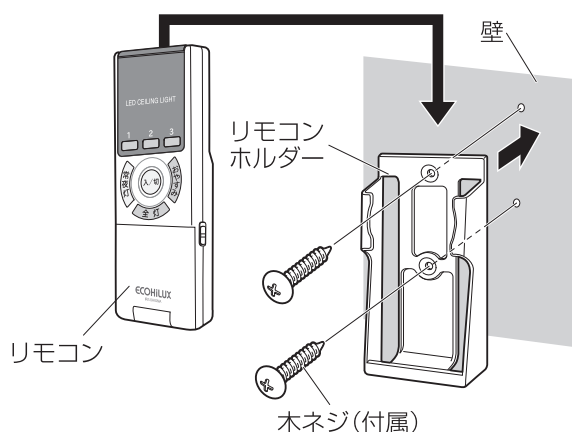
■本体

■付属品

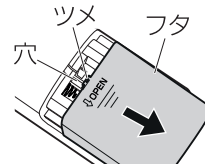
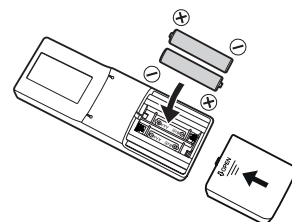
●リモコン:1台(操作方法は10ページ参照)

●リモコンホルダー:1個

●木ネジ:2本

●単4形乾電池:2本

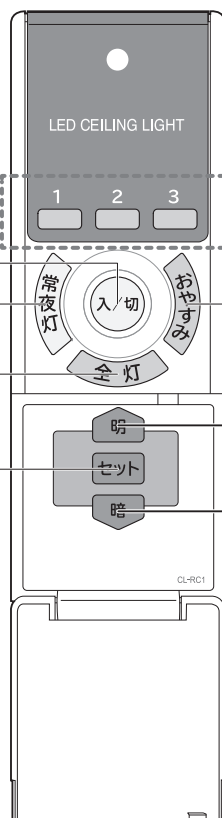
※動作確認用

■リモコンホルダー

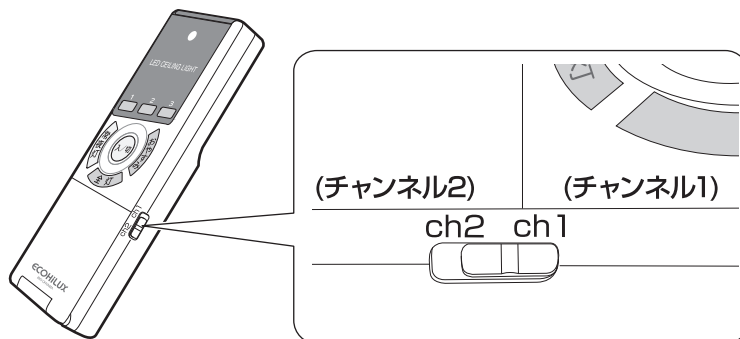
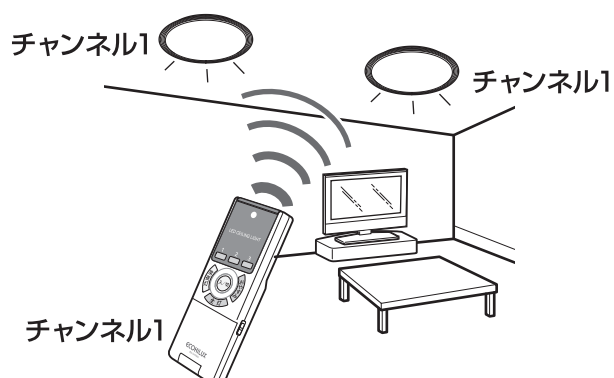
リモコンの紛失防止のため、リモコンホルダーを壁に取り付け、壁掛け収納ができます。

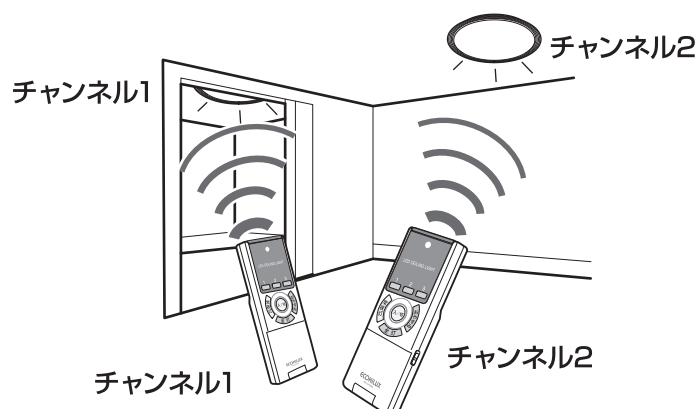
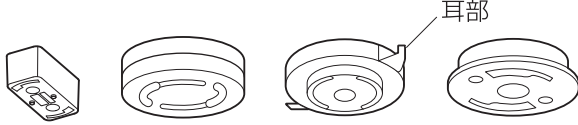
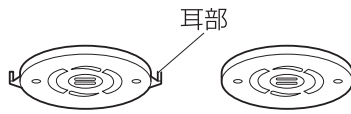
※リモコンは器具に向けて操作してください。

■乾電池の入れかた

1、裏面のカバーを軽く押さえながら手前に引く

2、表示にあわせて+−を間違えないように乾電池をいれ、ツメの位置を確認してカバーを閉める

●電池の寿命は新品のアルカリ電池を使用した場合で約1年です。付属の電池は動作確認用なので、上記より早く消耗する場合があります。
●電池を交換するときは、2本とも新品のアルカリ乾電池に交換してください。

■リモコンボタンについて

■チャンネル切り替えについて

リモコン側チャンネル切り替えスイッチは、リモコン側面にあります。

チャンネル切り替えスイッチを操作する器具と同じチャンネルに設定する

取り付け

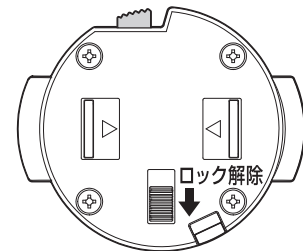
安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。

1、天井についている配線器具（引掛シーリング）を確認する

下図のような配線器具にはすぐに取り付けできます。

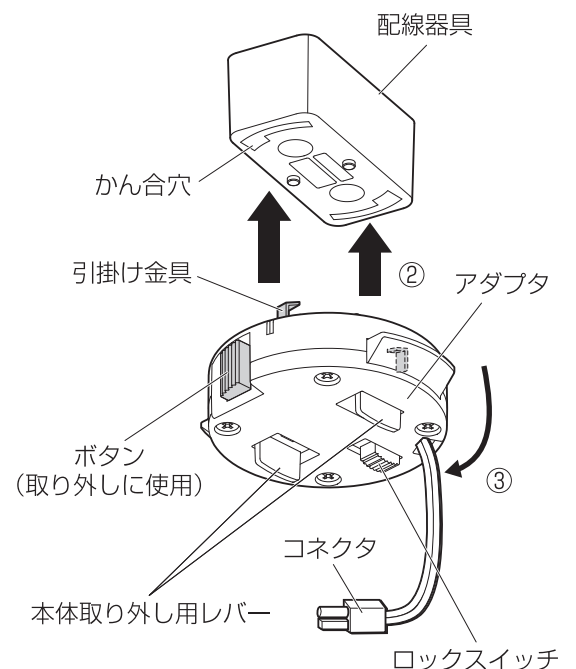
⚠注意 高所での作業になりますので、足元の安全を確保して行ってください。

※上図以外の配線器具、または配線器具が無い配線だけのものは取り付けができません。
電気店、または工事店に依頼してください。
※一般の方の工事は法律で禁止されています。

2、アダプタを取り付ける

①アダプタのロックスイッチのロックを解除してください。

②配線器具のかん合穴にアダプタの引掛け金具を差し込んでください。

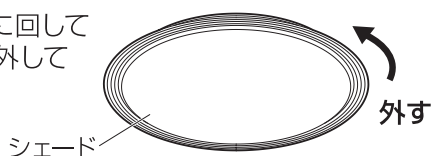
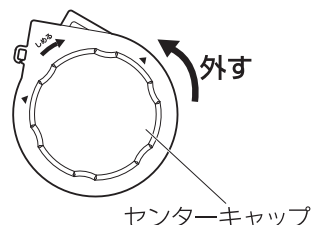
③アダプタを右に「カチッ」と音がなるまで回してください。

④アダプタの取り付け後、ボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認してください。

⚠警告 アダプタは確実に取り付けてください。落下する恐れがあります。

3、本体を取り付ける

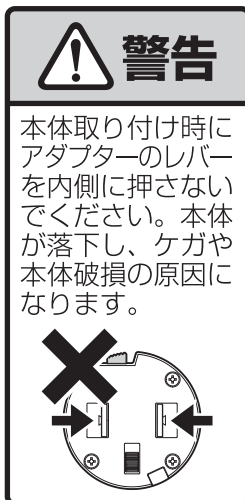
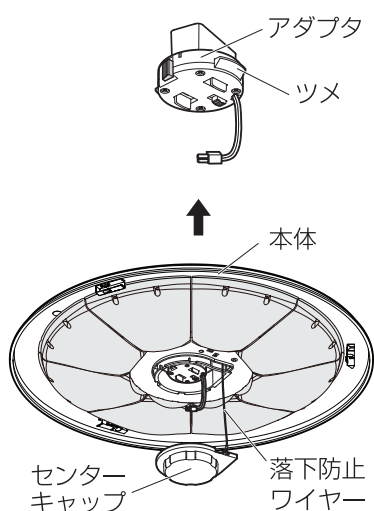
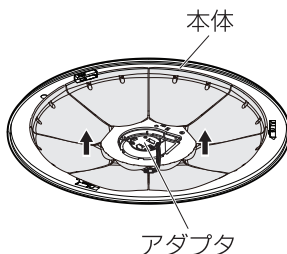
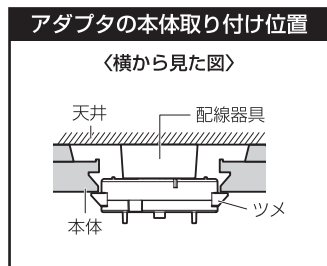
①シェードを左に回して本体から取り外してください。

外す

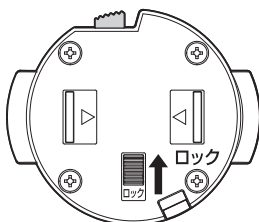
シェード

②センターキャップを左に回して本体から外してください。

配線器具の出しろが22mm

①本体をアダプタのツメに「カチッ」と音がするまで押し上げてください。

⚠ 警告

本体取り付け時にアダプターのレバーを内側に押さないでください。本体が落下し、ケガや本体破損の原因になります。

②さらに本体を「カチッ」と音がするまで押し上げてください。

③アダプタのロックスイッチをスライドさせて確実にロックしてください。

⚠ 注意

本体がななめになっていたり、ツメに確実にかかっていない場合はロックができません。

配線器具の出しろが11mm

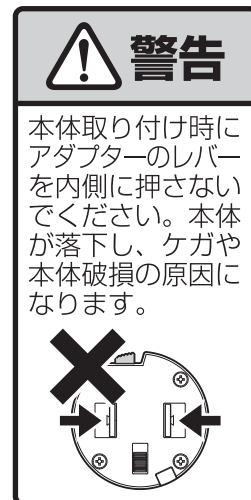
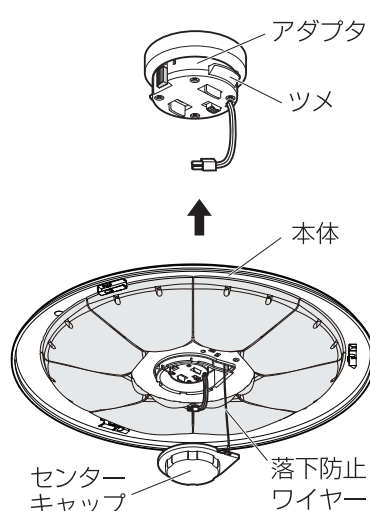
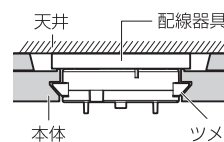
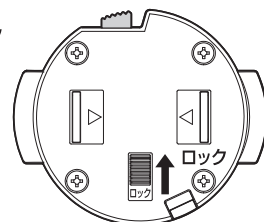
①本体をアダプタのツメに「カチッ」と音がするまで押し上げてください。

⚠ 警告

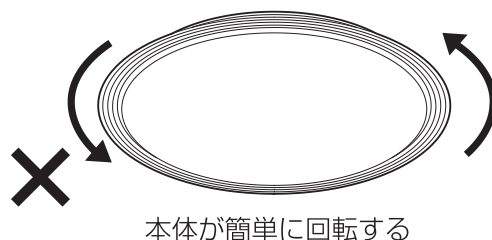
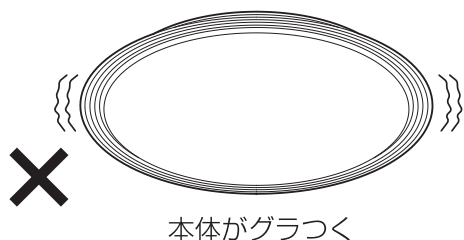
本体取り付け時にアダプターのレバーを内側に押さないでください。本体が落下し、ケガや本体破損の原因になります。

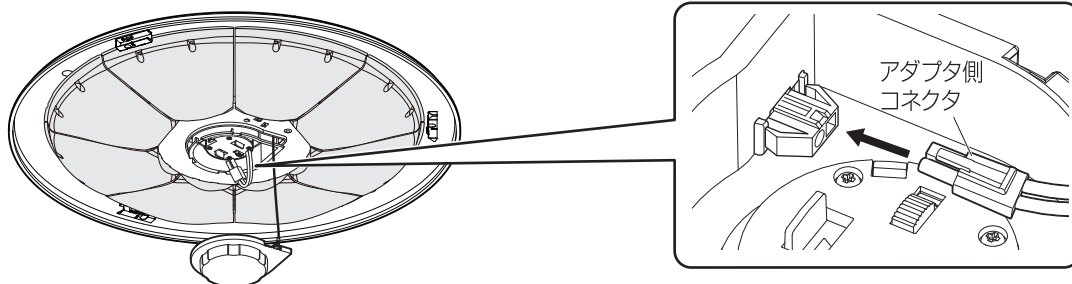
②アダプタのロックスイッチをスライドさせて確実にロックしてください。

⚠ 注意

本体がななめになっていたり、ツメに確実にかかっていない場合はロックができません。

※本体が下図の状態の場合は正しく取り付けられていないため、もう一度確認してください。

本体がグラつく

本体が簡単に回転する

4、コネクタを接続する

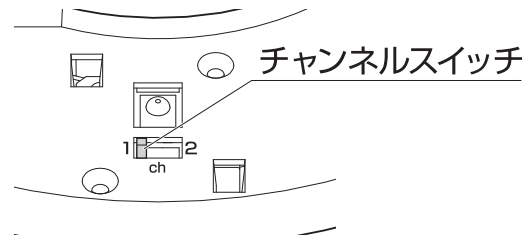
アダプタ側コネクタを本体側コネクタに差し込んでください。

5、本体側のチャンネルスイッチを確認する

※出荷時は、本体側もリモコン側もch1に設定されています。

リモコンチャンネル(5ページ参照)

本品を2台使用する際は、同じチャンネルにする事で1つのリモコンで2台の器具を操作できます。

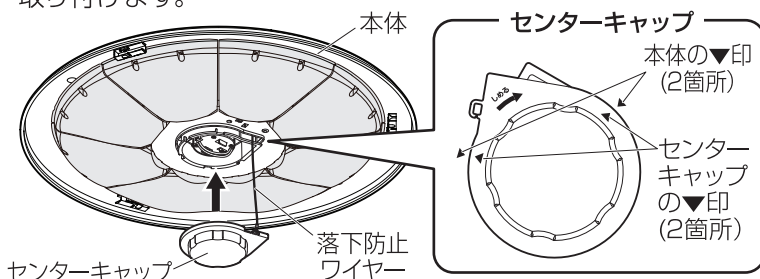
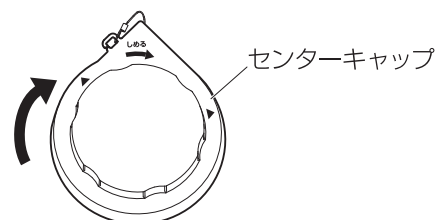
- ●本品を1台使用する際はそのままご使用ください。ch1の設定でご使用できます。
- ●本品を2台別々に使用する際は、1セットはch1に、別の1セットはch2に設定してください。
- ●本品を2台以上使用する際は、同じチャンネルにすることで、1つのリモコンで全ての器具を操作できます。

本体側チャンネル設定
(カバーを外した本体側)

6、センターキャップを取り付ける

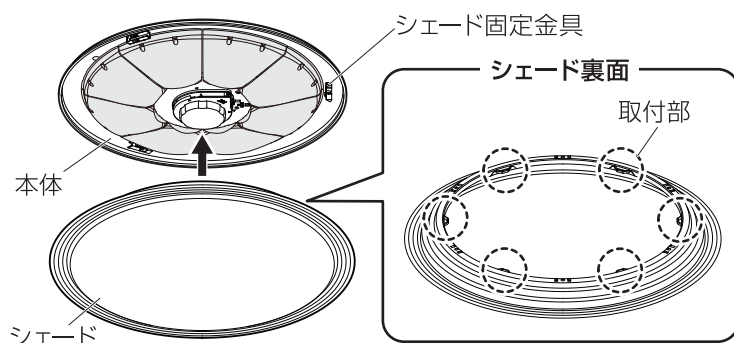
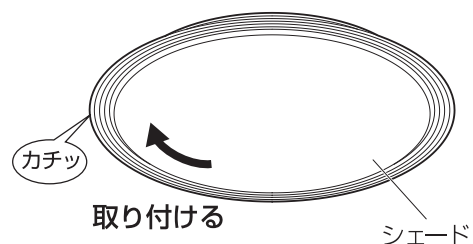
①センターキャップの▼印を本体の▼印に合わせて取り付けます。

本体
センターキャップ
落下防止ワイヤー

センターキャップ

本体の▼印(2箇所)
センターキャップの▼印(2箇所)

②センターキャップを右に回し、固定します。

⚠ 注意 センターキャップを取り付ける際は、落下防止ワイヤーをはさみこんでいないか確認してください。断線や器具破損の原因になります。

7、シェードを取り付ける

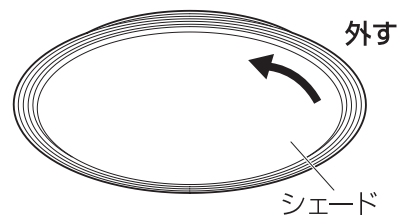
①本体のシェード固定金具の間に取付部が入るようにシェードを押し上げてください。

②シェードを「カチッ」と音がするまで右に回し、確実に固定してください。

⚠ 警告 シェードは確実に本体に取り付けてください。落下してけがの恐れがあります。

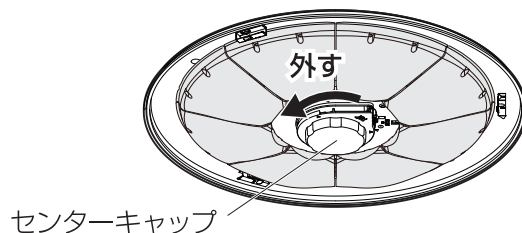
※取り付け後、使用した際に異常が発生した場合は、電源を切って、取り付けなおしてください。
(壁スイッチを切る、または壁スイッチがない場合は、電源コネクタを一度外して、取り付けなおしてください。)

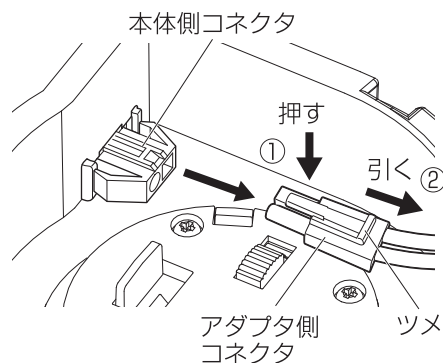
本体、アダプタの取り外し

⚠警告	必ず電源スイッチを切ってください。消灯直後は本体や器具が高温になっています。 確実に冷えたことを確認してから、取り外してください。

1、シェードを外す

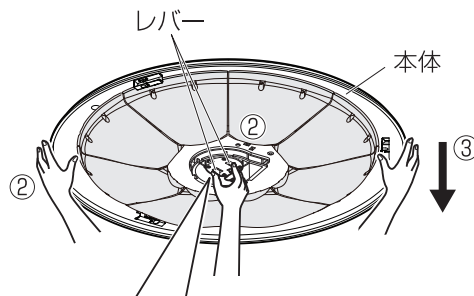
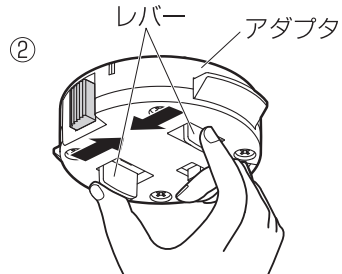
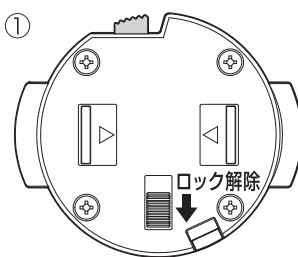
シェードを左に回し、本体から取り外します。

2、センターキャップを外す

センターキャップを左に回し、本体から取り外します。

3、コネクタを外す

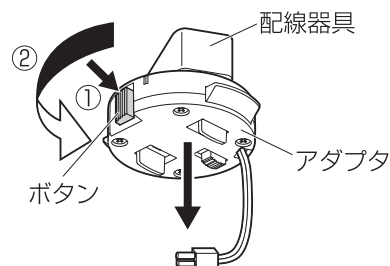
①アダプタ側のコネクタのツメを押しながら、
②本体側コネクタから引いて外してください。

4、本体を外す　大人2人で作業

①アダプタのロックスイッチをスライドさせてロック解除してください。

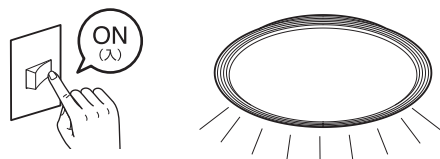
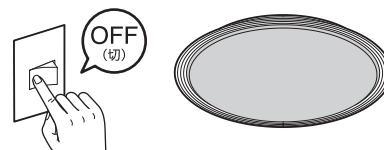
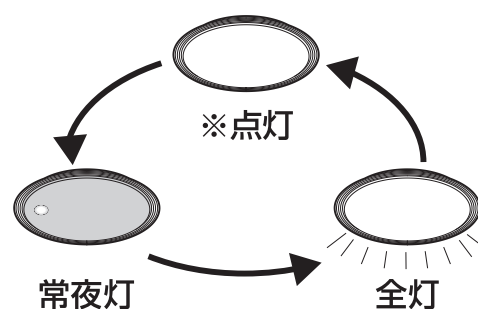
②必ず大人2人で行い、1人が両手で本体を支えながら、もう1人がアダプタの本体取り外し用レバーを内側に押してください。

③本体を外してください。

⚠注意
本体を外す時は、必ず大人2人で行ってください。 器具の落下によるけがや破損の原因となります。

5、アダプタを外す

①アダプタの側面にある赤いボタンを押しながら、
②アダプタを左に回して外してください。

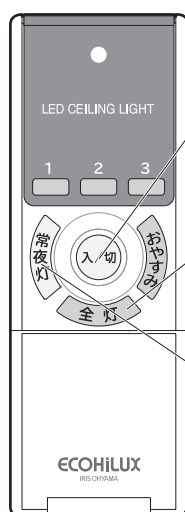
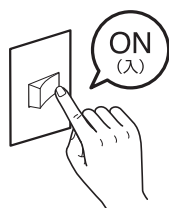
※ボタンを押さずに強く回すと、破損します。

明かりをつける

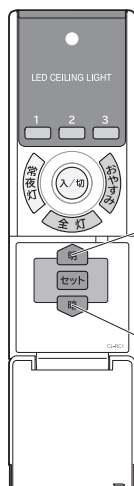
■壁スイッチで明かりをつける

壁スイッチON：再現点灯
最後にリモコンで操作した明かりで点灯します。

壁スイッチOFF：消灯
消灯します。

壁スイッチで点灯状態を切り替える
短く（1秒以内）スイッチを入切することで、点灯状態を切り替えることができます。

※点灯：リモコンで最後に操作した明かりで点灯

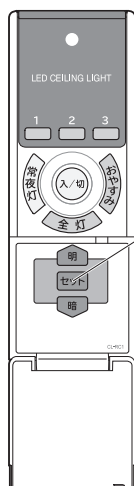
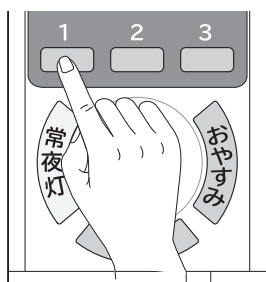
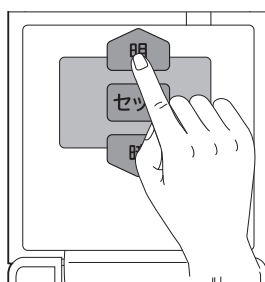
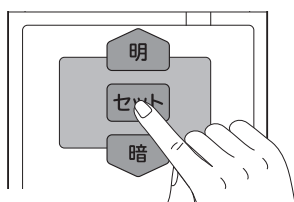
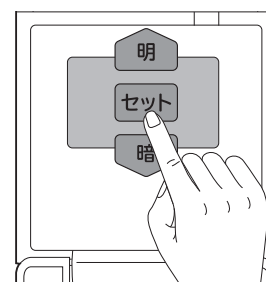
⚠ 注意	●1個の壁スイッチで2台以上の器具を操作することはおやめください。同時に切り替わらない場合があります。 ●壁スイッチをONにしても点灯しない場合は、壁スイッチを短く（1秒以内）操作して点灯状態を切り替えるか、壁スイッチをONにしてリモコンで点灯してください。

■リモコンで明かりをつける

リモコンで明かりをつける場合には、壁スイッチをONの状態にしてください。

■明るさを変える

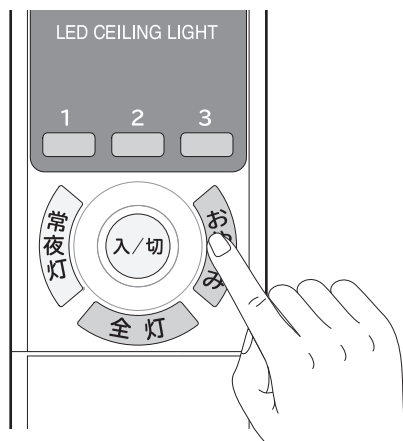
シーリングライトの明るさを調節します。

リモコンでシーリングライトを操作すると、その明るさがシーリングライト本体に記憶されます。
壁スイッチをOFF→ONした時には、最後にリモコンで操作した明かりが再現されます。

■明るさを記憶させる

調光ボタンで設定した明るさを、記憶させることができます。

メモリ点灯中にセットボタンを長押し(約3秒)すると、全てのメモリの明かりを初期状態に戻します。

初期状態では全てのメモリが100%の明るさで点灯する様に設定されています。

■おやすみタイマーを使う(全灯、メモリ点灯、常夜灯)

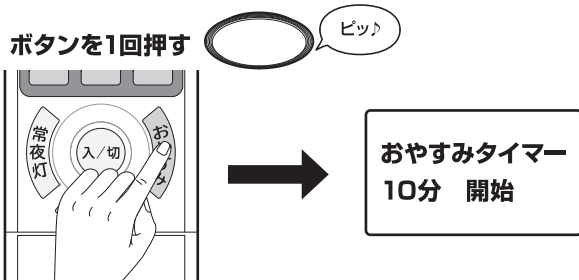
おやすみタイマーを使うと、設定時間(10分または30分)で器具を徐々に(※1)消灯させることができます。

①おやすみタイマーボタンを押すと、おやすみタイマー10分が設定されます。

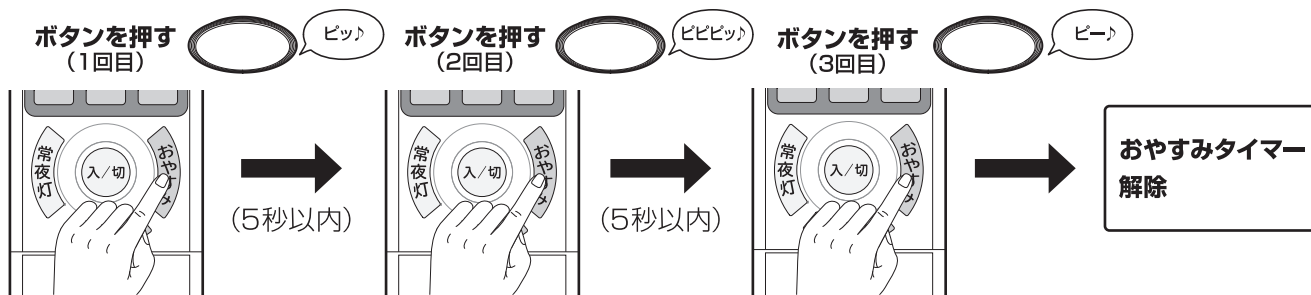
②続けて(5秒以内)おやすみタイマーボタンを押すと、おやすみタイマー30分が設定されます。

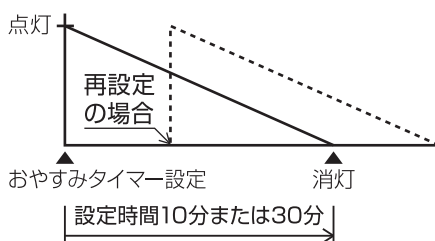
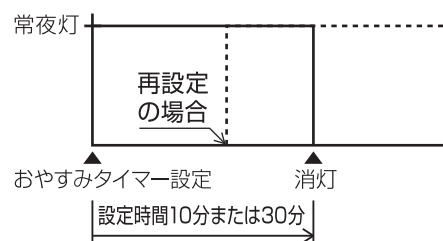
③続けて(5秒以内)おやすみタイマーボタンを押すと、おやすみタイマーが解除されます。

- ●おやすみタイマー以外のボタン(調光ボタン、全灯ボタンなど)を押してもおやすみタイマーは解除されます。
- ●おやすみタイマーボタンを押してから10秒以上経過すると、次にボタンを押した時にはおやすみタイマー10分の設定になります。

※1：常夜灯点灯時を除く

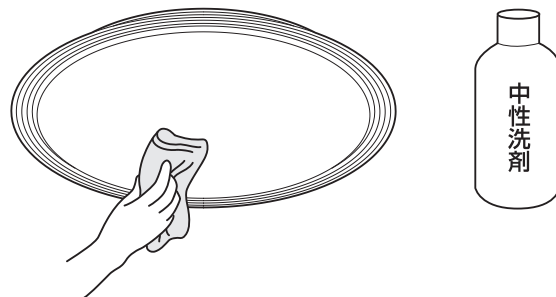
①おやすみタイマー10分を設定する (ボタンを1回押す)

②おやすみタイマー30分を設定する (ボタンを2回押す)

③おやすみタイマーを解除する (ボタンを3回押す)

おやすみタイマーの時間を延長する場合は、もう一度おやすみタイマーボタンを押して時間を設定してください。おやすみタイマー設定前の明るさに戻り、設定された時間で徐々に消灯します。

おやすみタイマーで消灯すると、本体は消灯状態を記憶します。再点灯させる場合は、壁スイッチを短く(1秒以内)切り替える(10ページ参照)か、リモコンで点灯してください。

お手入れについて

※必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。消灯直後は本体や器具が高温になっています。 確実に冷えたことを確認してからお手入れをしてください。
※照明器具が汚れていると暗くなります。明るく安全に使用していただくため、定期的にお手入れすることをお勧めします。

樹脂部（シェード）のお手入れ

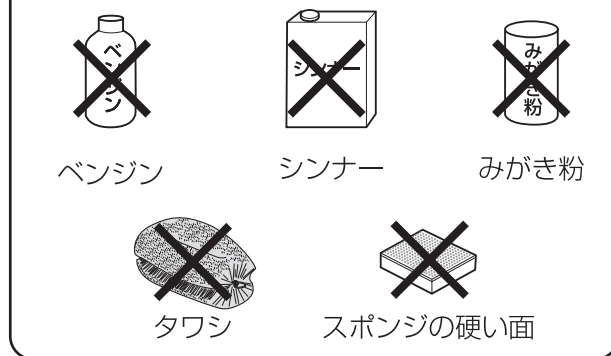
1、水で薄めた中性洗剤に柔かい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取る。

2、汚れ落ちを確認後、洗剤分を拭き取る。

水でぬらし、固く絞った布で完全に拭き取ってください。

3、仕上げに、乾いた柔かい布で、水分を完全に拭き取る。

⚠注意

器具本体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対におやめください。
火災、感電の原因になります。

●リモコンの送信部分は定期的に汚れを拭き取ってください。
汚れでリモコンが効きづらくなります。

■LEDシーリングライトについて

●LED光源にはバラツキがあるため、同じ型式･形状の商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
●照射距離が近い場合、照射面で光ムラがでることがあります。
●この器具は、LED光源が内部に組み込まれているため、LED光源の交換はできません。
●停電復帰時や、予期せぬごく短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。

■仕様

品番	消費電力（器具）	器具光束	定格電圧	定格周波数	待機電力	本体サイズ	本体質量	LEDモジュール寿命※1
CL8D-A1	最大点灯時：44W	4200lm（最大点灯時）	AC100V	50/60Hz	0.5W	φ600×146	約2.4kg	40,000時間
	最小点灯時：5W							
CL12D-A1	最大点灯時：56.5W	5400lm（最大点灯時）				φ680×146	約3.0kg	
	最小点灯時：5W							
CL14D-A1	最大点灯時：63W	6000lm（最大点灯時）				φ680×146	約3.0kg	
	最小点灯時：5W							

※1LEDモジュール寿命はLEDが点灯しなくなるか、光束が70%に低下するまでのいずれか短い時間を推定したものです。
製品の寿命を保証するものではありません。
※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証期間

保証期間は、お買上げ日より3年間です。
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。
無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、保証書またはお買上げ日を特定できるものをご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

■保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理致します。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な点は

お買上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

■長期ご使用の場合は商品の自主点検をおすすめします。

- ●スイッチを入れても、ときどき点灯しないことがある。
- ●本体や配線部品を動かすと点滅する。
- ●こげくさい臭いがする。
- ●点灯時に漏電ブレーカーが動作することがある。
- ●器具取付部などに変形、ガタツキ、ゆるみなどがある。
- ●器具カバーや本体に破損がある。

使用を中止してください

故障や事故の防止のため電源を切り、必ず販売店や電気工事業者に点検をご依頼ください。
左記以外の不具合がある場合も、販売店やアイリスコールにお問い合わせください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状態	考えられる原因	処置
リモコンで照明器具が操作できない	リモコンの電池が正しく入っていない。	電池を正しく入れてください。
	リモコンの電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。
	照明器具とリモコンのチャンネルが合っていない。	照明器具とリモコンのチャンネルを合わせてください。（4、5ページ参照）
照明器具が点灯しない	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにしてください。
	コネクタが接続されていない。	コネクタを確実に接続してください。（8ページ参照）
壁スイッチをONにしても点灯しない	本体が「消灯」状態になっている。	壁スイッチを短く（1秒以内）操作して点灯状態を切り替えるか、壁スイッチをONにしてリモコンで点灯してください。（10ページ参照）

それでも解決できないときは・・・・ ご購入の販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。

警告
ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

LEDシーリングライト　CL8D-A1/CL12D-A1/CL14D-A1　保証書

本書はお買上げ日から下記期間中に故障が発生した場合には、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※　　　年　月　日		保証期間　お買上げ日より：3年間 ただし消耗部品は除く
お客様	ご芳名	
	ご住所 〒 電話番号(　　)　　-	
※ 販売店	住所・店名 電話番号(　　)　　-	

当商品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、商品の修理・交換の商品発送のみに使用し、それ以外に使用したり第三者に提供することは一切ございません。

販売店さまへ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理致します。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限らせていただきます。保証期間内におきましても、その他の保証は致しかねます。
4. ご転居やご贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理がご依頼になれない場合には、弊社アイリスコールにお問い合わせください。
5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
   ①使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
   ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
   ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
   ④一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両·船舶へのとう載）に使用された場合の故障及び損傷
   ⑤お買い上げ後の移動、輸送又は什器備品などとの接触による故障及び損傷
   ⑥本書の提示がない場合
   ⑦本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は弊社アイリスコールにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補習用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書（本書）をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社
〒980-8510 仙台市青葉区五橋２丁目１２番１号
ホームページ http://www.irisohyama.co.jp/

お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール　受付時間 9:00～17:00
0120-311-564

310713-ISW-LIY-02
P050813-ISW-LMG-02